

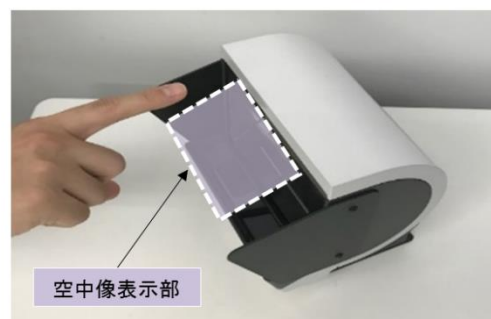
2020年10月15日

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社

空中でのボタン操作によるタッチレスソリューションを実現する 空中入力装置を販売開始

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社(代表取締役 取締役社長:八木 鉄也/以下、日立オムロンターミナルソリューションズ)は、クリーンな非接触操作を実現する空中入力装置を10月1日から販売開始しました。今後複数の企業により様々な用途で導入が進められる予定です。本日、空中入力装置の第一号が当社製の自動受付精算機に搭載して、愛知県のクリニックで稼働開始します。

(2020年5月22日にニュースリリース「医療機関や公共施設、製造現場などの機器を利用する環境で空中でのボタン操作によるタッチレスソリューションを展開」を発表)



空中に浮かんだボタンを操作する様子

(右側は、空中像表示部の位置。左側のボタンが点線部分に浮き出て表示される)

日立オムロンターミナルソリューションズは2020年5月に医療機関や金融機関、公共施設、交通機関、工場等の幅広い分野で設置される機器向けに空中入力装置を開発しました。7月から複数の場所で実証実験を行い、その結果を踏まえて、更なる認知性や操作性の向上などの改善を実施しました。

現在、様々な分野での活用に向けて、複数のベンダー企業で自社製品へ空中入力装置を搭載する計画を推進しています。さらに選択肢が多いボタン操作にも対応できるようにブラッシュアップし、ATMをはじめとする様々な装置に搭載できるタッチレス製品のラインアップを今後拡充していきます。

日立オムロンターミナルソリューションズは、これまで培ってきたセルフサービス機器などのセンシング技術やメカトロ技術などを活かし、タッチレス、リモート、セルフ化などを支援するソリューションを拡充するなど、安全・安心・快適な社会づくりに貢献する製品を提供していきます。

■製品化した空中入力装置の特長

本装置は各種上位装置と接続しタッチレスでの入力をサポートする端末であり、以下の特長を有します。

- (1)くっきり見やすい空中像に手を「押す(かざす)」「めくる(スワイプ)」の 2 種類のアクションで操作することができます。
- (2)機器に触れないので接触感染リスクを低減するとともに、機器の汚れを低減し、清掃時間の短縮が可能です。
- (3)濡れた手や汚れた手でも、またゴム手袋等をつけたままでも操作できます。
- (4)汎用インターフェースで各種の上位装置(ATM、POS、精算機など)と容易に接続が可能です。

■製品化で実施した主な改善内容

実証実験での結果を踏まえ、以下の改善を行っています。

- (1)ボタン数を増やし、検知精度を高めるためのセンサ配置、認識アルゴリズムの見直し
- (2)外光影響を減らし、操作面の認知性を向上させるためのサイドガイド面の追加
- (3)連携する上位装置との接続インターフェースの追加と容易化

■概略仕様

項目		内容
本体	寸法 (チルト調整ネジ位置)	最上部 188mm (W) × 191mm (H) × 202mm (D)
		最下部 188mm (W) × 197mm (H) × 179mm (D)
	重量	約 1.8 Kg
	電源	AC100V (2 極接地極付 AC アダプタ)
操作部	空中像表示	5 インチ LCD を光源とする再帰反射結像方式
	ジェスチャー入力	測距センサによる押下、スワイプ検出
接続部	上位接続インターフェース	・USB2.0 デバイス ・シリアルインターフェース(USB シリアル変換) ・接点インターフェース
	外部記憶接続	Micro SD スロット

※上記仕様概要は現時点のものであり、事前の予告なしに変更することがあります。

※装置背面にあるチルト調整ネジを上下することで、空中像表示を見やすい角度に調整できます。

■「空中入力装置」の製品ページ

<https://www.hitachi-omron-ts.co.jp/products/touchless/001/index.html>

■日立グループ「社会イノベーション」サイト

プロジェクト事例: 空中に投影されたボタンを操作 コロナ禍で期待高まる「空中入力装置」

https://social-innovation.hitachi/ja-jp/case_studies/hots

■Hitachi Social Innovation Forum 2020 TOKYO ONLINE での紹介について

本製品は、日立が2020年11月4日(水)～6日(金)に、オンラインで開催する

「Hitachi Social Innovation Forum 2020 TOKYO ONLINE」において、ご覧いただけます。

オンデマンドムービー「ブランチトランスフォーメーションで金融機関店舗改革」の中で紹介する予定です。

Hitachi Social Innovation Forum 2020 TOKYO ONLINE のオフィシャルサイト

<https://hsiftokyo.hitachi/>

■本件に関するお問い合わせ先

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社

メカトロビジネス推進センタ 事業化企画・営業部 [担当:三宅、岩本]

〒141-8576 東京都品川区大崎一丁目6番3号 大崎ニューシティ3号館

URL: https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/hitachi-omron-ts/products/jp/form.jsp?UM_Qno=7

■報道機関お問い合わせ先

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社

経営企画室 経営企画部 [担当:二木、白石]

〒141-8576 東京都品川区大崎一丁目6番3号 大崎ニューシティ3号館

TEL:03-5719-6009 (ダイヤルイン)

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
